

つくば舗装技術交流会に係る協定書

一般財団法人土木研究センター（以下「甲」という。）と大林道路株式会社、株式会社ガイアート、鹿島道路株式会社、株式会社佐藤渡辺、世紀東急工業株式会社、大成ロテック株式会社、大有建設株式会社、東亜道路工業株式会社、常盤工業株式会社、ニチレキ株式会社、日本道路株式会社、株式会社NIPPO、福田道路株式会社、前田道路株式会社、および三井住建道路株式会社（以下「乙」という。）は、舗装に関する新技術・新工法に関する検討を行うことについて次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 本交流会は、国立研究開発法人土木研究所等と研究情報および意見交換を図り、舗装に関する調査、試験を合理的かつ効果的に行ない、新技術・新工法の研究に資することを目的とする。

（組織）

第2条 前条の目的を効率的に推進するため、以下の構成の委員会を設置する。

（1）委員会

一．委員長

国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ 上席研究員（舗装）とする。

二．委員

国立研究開発法人土木研究所 先端材料資源研究センター 材料資源研究グループ 上席研究員（先端材料・高度化担当）および乙（各社1名）より推薦された者とする。

三．顧問

（2）幹事会

一．幹事長

国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ（舗装）から委員長が指名する主任研究員とする。

二．幹事

国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ（舗装）および先端材料資源研究センター 材料資源研究グループの主任研究員（委員長が認めた場合は、研究員も可）および乙（各社1名）より推薦された者とする。

（3）事務局は甲に置く。

(活動)

第3条 第1条 目的を達成するため以下の活動を行うものとする。

- (1) 委員会は年1回、幹事会は3回程度とする。ただし、必要に応じて幹事会は随時行うことが出来るものとする。
- (2) テーマの選定は幹事会からの提案を受けて、当該年度の委員会で選定するものとする。
- (3) 研究成果は、学会誌、日本道路会議等に論文発表を行うものとする。
- (4) 幹事会は、年度活動計画の作成および研究成果の取り纏め、投稿論文の検討を行うものとする。

(運営費)

第4条 交流会の運営費は、構成員の会費をもって当てるものとして、会費の決定は委員会において定めるものとする。

ただし、脱会については会費の返却を行わないものとする。

(成果の公表)

第5条 甲および乙は、研究成果を学会、業界、その他の外部に公表する場合は、事務局をとおして委員長または幹事長の承認を得るものとする。

(秘密の保時)

第6条 甲および乙は、委員会等を行うにあたり、相互の開示された技術情報および本研究成果を、甲・乙共同名義による特許または実用新案登録出願の場合以外は、第三者に開示または漏洩してはならない。

ただし、次のいずれかに該当する場合は、この限りではない。

- (1) 開示を受けた際、既に公知公用であったもの。
- (2) 開示を受けた際、既に自ら所有し、または第三者から正当に入手したものの。
- (3) 開示を受けた際、自己の責によらないで公知公用となったもの。

(成果の帰属)

第7条 国立研究開発法人土木研究所並びに甲および乙に属する各社は、本研究成果をそれぞれ使用できるものとする。ただし、工業所有権を得た場合の権利の持分は幹事会等において定めるものとする。

(有効期間)

第8条 本協定書の有効期限は、締結の日から起算して3年間とする。ただし、協定の有効期間満了の日の1ヶ月前までに、甲又は乙から特段の申し立てがない場合は、有効期間満了の日の翌日から更に3年間有効とする。その後においても、また同様とする。

(雑則)

第9条 本協定書により難い事が生じた場合は甲および乙で別途協議するものとする。

附則

本協定書は2020年7月1日より施行する。

本協定の締結の証として、本協定書16通を作成して甲および乙が記名捺印の上、各1通を保有する。

2020年7月1日

甲：東京都台東区台東1-6-4
一般財団法人土木研究センター
理事長 常田 賢一

乙：東京都清瀬市下清戸4-640
大林道路株式会社
技術研究所長 小関 裕二

乙：東京都新宿区新小川町8-27
株式会社ガイアート
代表取締役社長 山本 健司

乙：東京都調布市飛田給2-19-1
鹿島道路株式会社
技術研究所長 東 滋 夫

乙：茨城県稲敷郡美浦村郷中2801-1
株式会社佐藤渡辺
技術研究所長 坂 本 寿 信

乙：栃木県栃木市岩舟町静和2081-2
世紀東急工業株式会社
技術研究所長 永 渕 克 己

乙：埼玉県鴻巣市上谷1456
大成ロテック株式会社 生産技術本部
技術研究所長 島 崎 勝

乙：愛知県名古屋市中川区十番町6-12
大有建設株式会社
中央研究所長 前 田 英 和

乙：茨城県つくば市要315-126
東亜道路工業株式会社
技術研究所長 吉 武 美 智 男

乙：埼玉県三郷市新和4-490-1
常盤工業株式会社
技術研究所長 鎌田 孝行

乙：栃木県下野市柴272
ニチレキ株式会社
技術研究所長 黄木 秀実

乙：東京都大田区多摩川2-11-20
日本道路株式会社
技術研究所長 荒尾 慶文

乙：埼玉県さいたま市西区三橋6-70
株式会社NIPPON
技術研究所長 安藤 政浩

乙：新潟県新潟市中央区川岸町1-53-1
福田道路株式会社
代表取締役社長 海野 正美

乙：茨城県土浦市大畑208
前田道路株式会社
技術研究所長 越 健太郎

乙：千葉県流山市駒木518-1

三井住建道路株式会社

技術研究所長 多々良 哲弘